

令和6年度事業報告書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

社会福祉法人 若槻ホーム

介護老人福祉施設事業
地域密着型介護老人福祉施設事業
短期（介護予防短期）入所者生活介護
通所（介護予防通所）介護事業
居宅介護（介護予防）支援事業
長野市地域包括支援センター

I. 経営理念 『感動を呼ぶホームを目指そう』

II. 基本方針 1 人間尊重

2 衆知を集めた経営

3 一級の社会人

III. 中期計画（令和 6 年度～令和 8 年度）

1. スローガン

「相手を思いやる心優しい介護の実践」

2. 中期方針（目標）

「地域に開かれた福祉の拠点づくり」

令和 6 年度重点事項実績報告

1. 介護報酬改定への対応

- (1) 特養と医療機関との連携強化に向けて、新たに長野市民病院との協定締結に向けた協議を実施しました。
- (2) 各専門職が個別計画を作成し、会議等でケアの実践と評価、役割を理解し、一体的なサービス提供に努めました。
- (3) 自然災害・新興感染症に対する事業継続計画について、防災訓練等の実施を行うとともにより有効な計画となるよう事故防止委員会及び各事業所別に計画の見直しを実施しました。
- (4) 若槻地区住民自治協議会福祉健康部・福祉ワーカー・福祉コーディネーター・若槻地区民生児童委員長等と地区内の連携及び地域課題についての意見交換会を実施しました。また、地域貢献を目的にわかつき総フェスタ（地区の催し）の開催に協力しました。

2. 安定経営に向けて

(1) 介護職員等処遇改善

- ① 処遇改善加算総収入額 50,427,000 円 （R5 年度 44,781,000 円）

差額 5,646,000 円増

- ② 支払総額 50,430,000 円（毎月手当金、昇給、一部社会保険料含む）

- ③ 技能介護職員（年収 440 万円以上） 5 名

- ④ 介護士平均給与額 237,300 円（賞与含まない） 283,900 円（賞与含む）

- (2) 職員の業務内容や分担を明確化し、業務の効率化や質の確保、職員の負担軽減を図ることを目的に介護の生産性向上を目指した委員会を開催。その委員会において、介護ロボットや ICT 等の導入について継続して協議を行っています。機器やシステムの導入に関しては、経費及び維持費用について検討が必要です。

(3) 人材育成と採用強化

- ① 7 月 7 日 職場説明会（キッセイ文化ホール松本）

- ② 8月 8日 職場説明会（メトロポリタン長野） 他 11月 15日 3月 7日
- ③ 10月 8日 職場説明会（上田サントミューゼ）
- ④ 10月 16日 看護師の職場説明会（若槻ホーム）
- ⑤ 11月 21日 女性の福祉の職場説明会（若里文化ホール）
- ※その他ハローワーク主催の職場説明会 2回参加

3. 組織改革による事業内容見直し

(1) 会議、委員会活動実績

部署名	会議及び委員会	開催実績
法人	経営会議 運営会議 事故防止委員会 （身体拘束廃止・褥瘡予防・虐待防止・安全衛生・交通安全委員会）	12回（月/1回） 12回（月/1回） 12回（月/1回）
本館特養	介護・看護合同会議 介護看護栄養連絡会議 （生産性向上委員会）	12回（月/1回）
別館特養	職員会議 ユニットリーダー会議 （生産性向上委員会）	12回（月/1回） 12回（月/1回） ＊生産性向上委員会 1回
デイサービスセンター	職員会議	12回（月/1回）
ケアプランセンター	週会議	51回（週1回）
地域包括支援センター 若槻ホーム	包括会議 運営推進会議 （長野市主催） 民生児童委員定例会 （若槻地区民生委員主催） オレンジミーティング連絡会 （長野市認知症推進員主催）	12回（月/1回） 10回 12回（月/1回） 12回（月/1回）

(2) 内部研修実施内容

	研修名	内容	実施日	参加人数
1	法人全体研修	組織・事業計画・経営状況について	4月1日	法人全体 57名
2	高齢者虐待防止	高齢者虐待の定義・事例紹介	4月1日	法人全体 57名
3	事故発生防止	食事介助の実践・グループワーク	5月10日	本館特養 21名
4	事故発生防止	介護事故の定義・ヒヤリハット等	5月13日	別館特養 22名
5	認知症ケア	ご家族へのインタビュー動画視聴	6月10日	本館特養 21名
6	認知症ケア	ケースカンファレンス	6月13日	別館特養 17名

7	リスクマネジメント	福祉サービスの理念とリスクマネジメント	6月28日	法人全体 35名
8	感染症・食事	食中毒の3大原則と具体例、窒息について	7月8日	別館特養 18名
9	感染症・食事	食中毒、食事介助時の感染対策	7月10日	本館特養 18名
10	口腔ケア	口腔ケアのポイント	8月8日	別館特養 14名
11	口腔ケア	口腔ケアのポイント	8月9日	本館特養 16名
12	心の健康	メンタルヘルスとストレス アンガーマネジメント	8月22日	法人全体 28名
13	看取りケア	看取りケアの流れ・グループワーク	9月9日	別館特養 19名
14	ハラスメント	介護現場でのハラスメント・指針の確認	10月1日	法人全体 47名
15	看取りケア	看取りケアの概要・グループワーク	10月10日	本館特養 19名
16	感染症・口腔ケア	感染症対策のポイント 口腔ケアの必要性、歯染め出し体験	11月11日	本館特養 16名
17	感染症対策	感染対策のポイント	11月11日	別館特養 20名
18	身体拘束・虐待防止	身体拘束の定義・不適切なケアについて	12月10日	本館特養 23名
19	身体拘束・虐待防止	身体拘束の定義・不適切なケアについて	12月12日	別館特養 17名
20	褥瘡予防	褥瘡の発生要因・褥瘡と栄養	資料配布	法人全体
21	口腔ケア	歯間ブラシの重要性・歯周病にかかわる病	3月10日	本館特養 18名 別館特養 19名
22	接遇	ホスピタリティマインド 接遇の崩れやすい理由	3月14日	法人全体 24名

外部研修参加状況

	研修名	主催及び内容	日時	参加人数
1	新入社員研修	長野信用金庫	4月16日	1名
2	高齢者虐待対応現任者研修	長野県	7月23日	1名
3	生産性向上のためのセミナー	県社会福祉法人経営青年会	7月31日	1名
4	ムダを発見する業務プロセスの見える化と業務改善	介護労働安定センター	8月22日	1名
5	喀痰吸引研修	介護労働安定センター	9月6日 他4日間	1名
6	福祉職員生涯研修 新任	長野県社会福祉協議会	10月2日 他2日間	1名
7	関東ブロック老人福祉施設研究総会	全国老人福祉施設協議会	10月3・4日	1名

8	感染症対策	長野市保健所	10月10日	1名
9	職員接遇研修会	長野県高齢者福祉事業協会	11月26日	3名
10	高齢者施設の大規模災害対策	高齢者活躍支援課	11月22日	1名
11	年金委員・健康保険委員研修会	長野南年金事務所	11月26日	1名
12	施設で取り組む虐待事故防止対策	高齢者活躍支援課	1月22日	1名

～部 署 別 事 業 報 告～

I 特別養護老人ホーム若槻ホーム(利用者定員 60名)

1 新規入所・退所の状況

No.	入所日	年齢	性別	介護度	No.	退所日	年齢	性別	介護度
1	6月10日	97歳	女性	4	1	5月25日	100歳	女性	3
2	6月17日	93歳	男性	4	2	6月5日	89歳	女性	5
3	7月4日	79歳	男性	4	3	6月23日	98歳	女性	4
4	8月8日	97歳	女性	4	4	7月31日	99歳	女性	5
5	9月17日	93歳	男性	4	5	9月2日	93歳	男性	4
6	10月16日	85歳	女性	3	6	10月3日	91歳	男性	5
7	10月17日	76歳	男性	4	7	10月8日	89歳	女性	5
8	10月21日	89歳	男性	5	8	10月13日	84歳	女性	3
9	10月29日	73歳	女性	5	9	10月14日	101歳	女性	5
10	10月30日	91歳	男性	4	10	10月22日	88歳	女性	5
11	11月19日	105歳	男性	4	11	10月27日	96歳	女性	3
12	12月19日	91歳	女性	3	12	12月5日	80歳	女性	4
13	1月6日	86歳	女性	4	13	12月22日	90歳	女性	5
14	1月16日	86歳	女性	4	14	1月7日	99歳	女性	4
15	2月5日	85歳	男性	5	15	1月27日	97歳	女性	4
16	2月17日	84歳	女性	4	16	2月2日	86歳	女性	5
17	2月18日	97歳	女性	4	17	2月4日	82歳	女性	4
18	3月11日	72歳	男性	4	18	2月26日	81歳	男性	5
19	3月31日	84歳	女性	4	19	3月19日	79歳	男性	5
					20	3月30日	91歳	女性	5
合計	19名	① 最高年齢 105歳 ② 最低年齢 72歳 ③ 平均年齢 87.5歳 ④ 平均介護度 4.1			合計	20名	① 最高年齢 101歳 ② 最低年齢 79歳 ③ 平均年齢 90.7歳 ④ 平均介護度 4.4 ⑤ 平均入所期間 3年3ヵ月		

2 要介護度・年齢別利用者数(令和 7 年 3 月 31 日現在)

(単位：人)

年齢	性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
60 歳～74 歳	男	0	0	1	1	0	2
	女	0	0	0	0	2	2
75 歳～89 歳	男	0	0	0	3	4	7
	女	0	1	2	15	3	21
90 歳以上	男	0	0	3	3	1	7
	女	0	0	5	6	9	20
合計	男	0	0	4	7	5	16
	女	0	1	7	21	14	43
	合計	0	1	11	28	19	59

- (1) 最高年齢者 男性 105 歳 女性 98 歳
 (2) 最低年齢者 男性 68 歳 女性 72 歳
 (3) 平均年齢 男性 85.7 歳 女性 89.1 歳 平均 88.1 歳

3 月別利用状況

(単位：人)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	稼働率
4 月	0	30	292	750	720	1,792	99.6%
5 月	0	31	304	775	744	1,854	99.7%
6 月	0	30	240	778	725	1,773	98.5%
7 月	0	31	246	802	775	1,854	99.7%
8 月	0	31	277	830	713	1,851	99.5%
9 月	0	30	265	796	690	1,781	98.9%
10 月	0	31	273	854	650	1,808	97.2%
11 月	0	30	270	822	660	1,782	99.0%
12 月	0	31	292	811	704	1,838	98.8%
1 月	0	31	310	820	682	1,843	99.1%
2 月	0	28	308	699	612	1,647	98.0%
3 月	0	31	372	766	669	1,838	98.8%
合計	0	365	3,449	9,503	8,344	21,661	98.9%

* 令和 5 年度稼働率 98.3%

4 行事・イベント等

4月	お花見おやつ会、希望外出	10月	希望外出、不在者投票、防災訓練、秋祭り
5月	善光寺外出	11月	希望外出、善光寺外出
6月	希望外出、防災訓練	12月	しめ縄、餅つき、クリスマス会、年賀状を書く会
7月	希望外出	1月	新年会
8月	希望外出、迎え火、送り火	2月	豆まき、希望外出
9月	物故者法要、田中区獅子舞、敬老会	3月	希望外出

II 地域密着型介護老人福祉施設若槻ホーム別館 利用者定員 29 名（3 ユニット）

1 新規入所・退所の状況

No.	入所日	年齢	性別	介護度	No.	退所日	年齢	性別	介護度
1	4月17日	92	女性	4	1	4月7日	98	女性	5
2	9月12日	74	男性	4	2	8月23日	102	女性	4
3	9月13日	86	女性	4	3	9月2日	85	男性	4
4	10月7日	95	女性	5	4	9月21日	95	女性	4
5	10月9日	94	女性	4	5	9月30日	96	女性	4
6	11月21日	88	女性	5	6	11月10日	85	女性	4
7	1月16日	92	男性	4	7	1月1日	91	女性	4
8	2月17日	97	女性	5	8	2月3日	95	女性	5
9	2月27日	92	女性	4	9	2月10日	75	女性	5
合計	9名	① 最高年齢 97歳 ② 最低年齢 74歳 ③ 平均年齢 90.0歳 ④ 平均介護度 4.3			合計	9名	① 最高年齢 102歳 ② 最低年齢 75歳 ③ 平均年齢 91.3歳 ④ 平均介護度 4.3 ⑤ 平均入所期間 4年1ヵ月		

*退所者9名のうち、8名が施設内での看取り

2 要介護度・年齢別利用者数(令和 7 年 3 月 31 日現在)

年齢	性別	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
60 歳～74 歳	男	0	0	0	1	0	1
	女	0	0	0	0	0	0
75 歳～89 歳	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	2	3	1	6
90 歳以上	男	0	0	0	1	0	1
	女	0	0	1	11	9	21
合計	男	0	0	0	1	1	2
	女	0	0	3	14	10	27
	合計	0	0	3	15	11	29

(1)最高年齢者 男性 92 歳 女性 100 歳

(2)最低年齢者 男性 74 歳 女性 79 歳

(3)平均年齢 男性 83.0 歳 女性 91.6 歳 全体 87.3 歳

3 月別利用状況

(単位：人)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	稼働率
4 月	0	90	60	486	204	840	96.6%
5 月	0	93	62	527	217	899	100%
6 月	0	90	60	510	210	870	100%
7 月	0	62	93	527	217	899	100%
8 月	0	62	93	519	217	891	99.1%
9 月	0	60	60	480	240	840	96.5%
10 月	0	62	62	488	273	885	98.4%
11 月	0	30	60	454	310	854	98.2%
12 月	0	0	93	465	340	898	99.9%
1 月	0	0	93	424	339	856	95.2%
2 月	0	0	84	416	267	767	94.5%
3 月	0	0	93	496	310	899	100%
合計	0	549	913	5,792	3,144	10,398	98.2%

* 令和 5 年度稼働率 96.7%

4 行事・イベント等

4月	お花見	10月	善光寺外出、不在者投票、防災訓練、秋祭り
5月	母の日、菖蒲湯	11月	秋の歌を楽しむ会
6月	善光寺外出、運動会、防災訓練	12月	クリスマス会、ゆず湯
7月	七夕、かき氷喫茶、スイカ割り	1月	新年会
8月	かき氷喫茶、迎え火、送り火	2月	豆まき
9月	善光寺外出、敬老会	3月	ひな祭り喫茶

Ⅲ 短期入所生活介護若槻ホーム別館(定員 9名)

1 令和6年度 月別延利用者数及び稼働率の状況

月	実人数	要介護度						合計	稼働率
	利用回数	1	2	3	4	5	要支援		
4	実人数	6	8	6	8	0	4	32	82.6%
	利用回数	50	66	43	51	0	13	223	
5	実人数	9	9	4	5	0	3	30	78.1%
	利用回数	65	68	40	34	0	11	218	
6	実人数	11	8	3	5	1	3	31	80.4%
	利用回数	79	70	27	26	2	13	217	
7	実人数	11	8	3	4	2	3	31	81.7%
	利用回数	95	74	18	17	14	10	228	
8	実人数	15	8	4	4	2	2	35	88.9%
	利用回数	100	72	34	24	8	10	248	
9	実人数	14	5	6	2	3	5	35	87.0%
	利用回数	89	60	26	9	28	23	235	
10	実人数	12	8	6	2	3	4	35	89.2%
	利用回数	88	71	44	10	17	19	249	
11	実人数	11	7	8	1	2	4	33	88.5%
	利用回数	80	77	42	9	16	15	239	
12	実人数	13	6	5	2	3	3	32	77.8%
	利用回数	84	63	32	12	15	11	217	
1	実人数	12	6	4	2	2	3	29	77.8%
	利用回数	81	64	26	16	17	13	217	
2	実人数	8	5	6	2	2	3	26	86.9%
	利用回数	65	61	38	22	20	13	219	
3	実人数	11	6	7	3	2	3	32	85.7%
	利用回数	76	68	48	14	20	13	239	
合計	延利用回数	952	814	418	244	157	164	2,749	83.7%

* 令和5年度稼働率 81.7%

IV .運営推進会議の開催状況

開催回数	開催日	参加人数	内容
第 1 回	5 月 28 日	4 名	運営推進会議の説明 若槻ホーム別館施設見学
第 2 回	7 月 30 日	4 名	利用状況について 避難訓練・防災計画について
第 3 回	9 月 17 日	4 名	利用状況について 利用料金について 居住費・負担割合の変更点について
第 4 回	11 月 19 日	4 名	利用状況について 施設での看取り介護について
第 5 回	1 月 21 日	4 名	利用状況について 入居者の食事提供及び栄養補助食品の試食
第 6 回	3 月 18 日	5 名	令和 6 年度の利用状況のまとめ

V 若槻ホームデイサービスセンター(定員 30 名)

1 月別・要介護度別利用状況

(単位:人)

月	稼働 日数	実人数	要介護度						合計	稼働率
		利用回数	1	2	3	4	5	要支援		
4	26	実人数	23	6	8	9	2	19	67	67.4%
		利用回数	220	51	60	56	20	119	526	
5	27	実人数	24	6	9	7	2	19	67	71.1%
		利用回数	223	48	80	70	23	132	576	
6	25	実人数	25	7	9	7	2	20	70	76.4%
		利用回数	235	52	76	60	24	126	573	
7	27	実人数	25	7	11	6	2	21	72	74.3%
		利用回数	248	60	78	50	29	137	602	
8	27	実人数	25	8	10	8	2	21	74	76.0%
		利用回数	252	65	78	46	28	147	616	
9	25	実人数	25	8	11	9	1	22	76	77.6%
		利用回数	227	62	82	75	7	129	582	
10	27	実人数	27	6	13	8	2	22	78	77.4%
		利用回数	261	48	97	61	13	147	627	
11	26	実人数	26	6	12	7	1	22	74	71.8%
		利用回数	236	49	70	56	6	143	560	
12	24	実人数	27	8	12	5	1	20	73	71.8%
		利用回数	222	55	72	33	6	129	517	
1	24	実人数	28	8	12	4	1	19	72	70.8%
		利用回数	217	60	68	32	7	126	510	
2	24	実人数	27	7	9	4	2	19	68	68.6%
		利用回数	216	52	72	31	5	118	494	
3	26	実人数	26	6	7	3	1	19	62	61.9%
		利用回数	230	50	57	24	4	118	483	
合 計	308	延利用 回数	2,787	652	890	594	172	1,571	6,666	72.1%

* 令和 5 年度稼働率 70.2%

2 活動実施状況

(1) 個別機能訓練の充実

ADL 訓練・脳トレ・筋力強化訓練・日常生活動作訓練の 4 種目を設定し、個別機能訓練計画書に基づいて訓練を実施し、3 か月ごとに評価を実施。

(2) 趣味活動の充実

麻雀・お花の栽培・カラオケ等、ご本人の希望に沿った活動の提供。

(3) 各種講座・ボランティア活動

音楽療法 月 1 回実施

ボランティアの受け入れ再開

3 研修実施状況

4 月	運転講習会	10 月	ハラスメント
5 月	接遇マナー	11 月	感染症予防・BCP
6 月	認知症ケア	12 月	虐待・身体拘束防止
7 月	食中毒予防	1 月	事故防止
8 月	口腔ケア	2 月	褥瘡予防
9 月	入浴介助技術	3 月	事例検討

VI 若槻ホームケアプランセンター(居宅介護支援事業)

1 月別介護計画(ケアプラン)作成件数

(単位:件)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	支援	合計
4月	69	28	19	19	6	2	143
5月	77	30	17	17	5	2	148
6月	77	32	17	17	6	1	150
7月	81	30	15	13	8	1	148
8月	83	34	17	16	8	1	159
9月	88	33	16	19	7	2	165
10月	91	36	22	17	7	2	175
11月	95	35	23	16	8	2	179
12月	100	38	24	16	6	2	186
1月	101	39	22	16	5	1	184
2月	99	37	23	16	7	1	183
3月	97	38	20	14	5	1	175
合 計	1,058	410	235	196	78	18	1,995

(1) 介護支援専門員者数 6 名

(2) 月平均作成件数 166.3 件 (昨年度 136.1 件)

(3) 平均担当件数 27.7 件／介護支援専門員 1 名

2 研修・事例検討実績

・利用者に関するカンファレンス、情報共有会議 毎週火曜日

	研修名	日時	参加人数
1	災害対策机上訓練	4月20日	1名
2	令和6年度介護報酬改定について	5月27日	1名
3	BCP 自然災害についての机上訓練	6月19日	3名
4	管内保険医療福祉関係者等研修会	7月 3日	1名
5	ヤングケアラー研修会	8月27日	3名
6	「脊髄小脳変性症・多系統萎縮症」患者さん、ご家族の交流会参加	9月17日	1名
7	災害時に介護支援専門員に求められる役割とは	9月20日	2名
8	高齢者の知見と観察のポイント～ケアマネの気づきからできること	10月 2日	1名
9	長野市在宅医療・介護連携支援センター多職種連携研修会	10月11日	3名
10	日本介護支援専門員協会 全国大会	10月26・27日	2名
11	生活困窮者支援の現場から	11月27日	6名
12	パーキンソン病との向き合い方	2月22日	1名

VII 長野市地域包括支援センター若槻ホーム(長野市委託事業・居宅介護予防支援事業)

1 相談件数 (若槻地区高齢者総合相談)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談 件数	144	172	142	141	84	97	143	91	108	118	110	129	1,479

月平均相談件数 123 件

*令和5年度実績 1,876 件

2 介護予防プラン作成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
作成 件数	231	230	235	244	235	244	234	246	234	240	236	232	2,841

月平均作成件数 237 件

*令和5年度実績 2,572 件

3 運営推進会議への出席状況

運営推進会議とは、地域密着型サービス事業者が開催する会議。利用者、利用者の家族、市町村の職員または地域包括支援センター職員、地域住民代表等により構成。施設等の活動状況を報告、評価を受けるとともに、必要な要望・助言等を基に地域に開かれた事業所を目指すものです。

- (1) グループホームしなの 6回
- (2) グループホームまゆみだ太陽の家 5回
- (3) 小規模多機能型居宅介護手と手 6回
- (4) 若槻ホーム別館 6回

4 地域ケア会議、地域活動の実施状況

地域課題の解決とともに地域包括ケア推進のため、住民自治組織、行政機関との連携を強化しました。

日時	内容	備考
5月12日	福祉健康部全体研修会	
5月15日	東徳間地区 健康教室	参加者 17人
6月10日	ぴっかり教室 ～男性介護者のつどい～	参加者 5名
7月10日	自立支援ケア会議	参加者：若槻地区管内居宅介護支援事業所 10名
9月18日	介護のつどい ～寸劇とクイズで覚えて帰ろう 介護のいろは～	参加者 約30名
9月20日	ぴっかり教室 ～一足先に認知症になった私たちが 地域の人に伝えたいこと～ 講師：若年性認知症当事者 坂口様・渡辺様 ファシリテーター：若年性認知症支援コーディネーター伝田様	参加者 29名
10月17日	東徳間地区 健康教室	参加者 14名
10月22日	上野区 はつらつ体操教室 ～介護保険制度について～	参加者 23名
10月30日	田中区 健康講座	参加者 20名
11月16日	第7回若槻総フェスタ 出店：健康コーナー（体組成計測定・健康相談） 焼きマシュマロ・珈琲	
11月13日	若槻地区介護支援専門員連絡会 ～訪問診療の現状と課題について～ 講師 医療法人あい友会 あい長野クリニック 院長 袖山 治嗣 医師	参加者：居宅介護支援事業所・薬局 24名
11月22日	ぴっかり教室 ～男性介護者のつどい～	参加者 5名
12月6日	上野区 ふれあいサロン	参加者 25名
2月2日	地域福祉大会 ～・基調講演・各区の福祉活動発表～	
3月11日	ぴっかり教室 ～男性介護者のつどい～	参加者 5名

VIII 事務・法人関係

1 介護報酬改定に向けた対応

(1) 処遇改善の配分見直しの実施

- ① 一時支給（5月・11月）から毎月決まった額で支給に変更。
- ② 居宅支援事業所・地域包括支援事業所関係職員への支給を施設負担で行いました。

(2) 各種加算要件の適正運営について

- ① 稼働率及び職員配置について毎月经営会議で現状把握し、問題点の確認を行いました。
- ② 日常生活維持加算等の加算要件を毎月実施することで、加算取得維持に努めました。

(3) 感染症や災害への対応力向上

「感染症発生時」「自然災害発生時」における業務継続計画書を作成。各部署に配布

2 安定経営に向けて

(1) 提案活動

- ① 提案提出件数 275 件（目標件数 984 件）達成率は 30%でした。
- ② 効果金額 4,628,185 円（目標 100 万円）を達成いたしました。

(2) 定期的にコストの見直しと削減

- ① 排泄用品の価格および用品の見直しの実施
- ② 値上げへの対応（値上げ前大量購入、値上げ開始時期の先送り等）

(3) 令和 6 年 8 月より居住費が 60 円値上げとなり、約 160,000 円／月増収となりました

3 業務内容の見直し

(1) 外部委託業務内容及び費用について検討

- ① 宿直業務（長野シルバー人材センター委託、委託料 260 万円）を廃止いたしました。
- ② 清掃業務（長野シルバー人材センター委託）の人員を 2 名から 1 名に変更することで 150 万円削減いたしました。

(2) 運営規程および重要事項説明書を法人ホームページに適正に公表しました。

IX 苦情対応報告

事業所	苦情の内容	対応
本館 特養	ご家族より 永眠される際の説明や対応がわかりにくく 不安に感じた。	不安に感じた事象についてはご家族の誤解 もあったため、看取り時の状態やその対応、 医師の診断等について、改めて説明を行い、 了解を得る。
別館 特養	ご家族より 排泄時のトイレトペーパーの使用量が少 なく、本人が満足に拭くことができていな いのではないかと。また、衛生面も心配。	トイレトペーパーを尿取りパット内に入 れてしまうことや収集癖があったため手渡 ししていた。対応方法を検討し、ご自分で使 用できる方法に変更。ご家族も本人に注意書 きを用意してくださる。

別館 特養	ご家族より 面会時に水分補給について確認したが、職員によって返答が違った上、水分補給まで1時間以上待たされた。	今回の入居者は、体調が安定している場合、ご家族に水分補給の介助をしていただく対応で統一。職員の介入が難しい場合は対応できる時間を伝えるようにする。
通所	ご家族より 送迎時、自宅敷地内での方向転換は庭で栽培している植物を痛めてしまう可能性があるのでは止めてほしい。	送迎の際は公道及び自宅敷地舗装部分で方向転換するように変更。ご家族よりカッとなった態度について謝罪を受ける。
	匿名 送迎車の運転について、細い道路でぶつかりそうになるので注意してほしいと電話連絡あり。	連絡のあった時間帯の運転手に事実確認するとともに、苦情内容を伝達し、今後の運転マナーに関する注意を行う。
包括	本人より 担当ケアマネがサービス利用者本人の意向を確認しないまま手続きを進め、契約についても不信感があるので、事業所ごと変更してほしい。	地域包括支援センターは、担当地区が決まっているため別地区の地域包括に変更することができないため、本人と相談し、外部の居宅介護支援事業所に委託契約で対応いただく。
	別事業所のケアマネへの苦情 2件 ケアマネへの不信感あり交代を希望。	訴えがあった方の意向を確認するとともに、担当ケアマネへの事実確認を行う。ケアマネの後任について地域包括で選定し、当事者間で契約ができるように案内を行う。